

ーエビデンスに基づく外国人雇用対策の立案と官民が連携した分野横断的な支援に向けてー

1 外国人雇用対策の在り方と方向性（総論）

- (1) 我が国労働市場への外国人労働者の包摂の状況や国際的な労働移動を適切に把握し、**エビデンスに基づいた外国人雇用対策を講じる**べき。
- (2) コロナ禍で起きている複層的な課題を解決するために、**関係機関が得意とする分野を生かして、連携して対応**していくべき。
- (3) 日本と母国の**文化ギャップの克服**や、専門的・技術的分野の外国人労働者の**長期キャリアを前提とした就労環境を整備**していくべき。

2 各課題とその対応に関する方向性（各論）

データ

整備の必要性

- ・労働市場における外国人労働者の状況をより詳細に把握・分析すべき。
- ・中長期的には、**日本人と外国人が比較可能な統計等を新たに整備**することも含めて検討すべき。

国際労働移動

送出国の視点で捉える

- ・国際機関の活動等への参画を通じて**国際労働移動の状況変化を把握**すべき。
- ・ポストコロナも見据え、外国人労働者にとって**日本の労働市場が円滑に機能するための職業紹介のあり方等を検討**すべき。

文化ギャップ

コミュニケーションの改善

- ・職場に必要な**コミュニケーション能力の見える化**とそれに応じた**研修**、文化ギャップを克服する**就業体験を促進**すべき。
- ・外国人労働者の職業紹介や就業環境の向上を担う**専門人材の育成を検討**すべき。

支援

様々な要因で困窮

- ・NPO法人等とハローワークが連携し、**困窮外国人へのアウトリーチを強化**すべき。
- ・地域コミュニティ等を通じた**情報発信**、データベース整備による**求人開拓を強化**すべき。
- ・帰国困難者が応募可能な**短期求人を民間企業・職業紹介事業者**に働きかけるべき。

職場定着

定着を見据えた受入れ

- ・モデル地域と**受入れから定着までの一貫した支援を**実証し、成果を周知すべき。
- ・各種支援ツールも積極的に活用して、雇用管理改善指導・援助を行うべき。

留学生

国内就職の促進

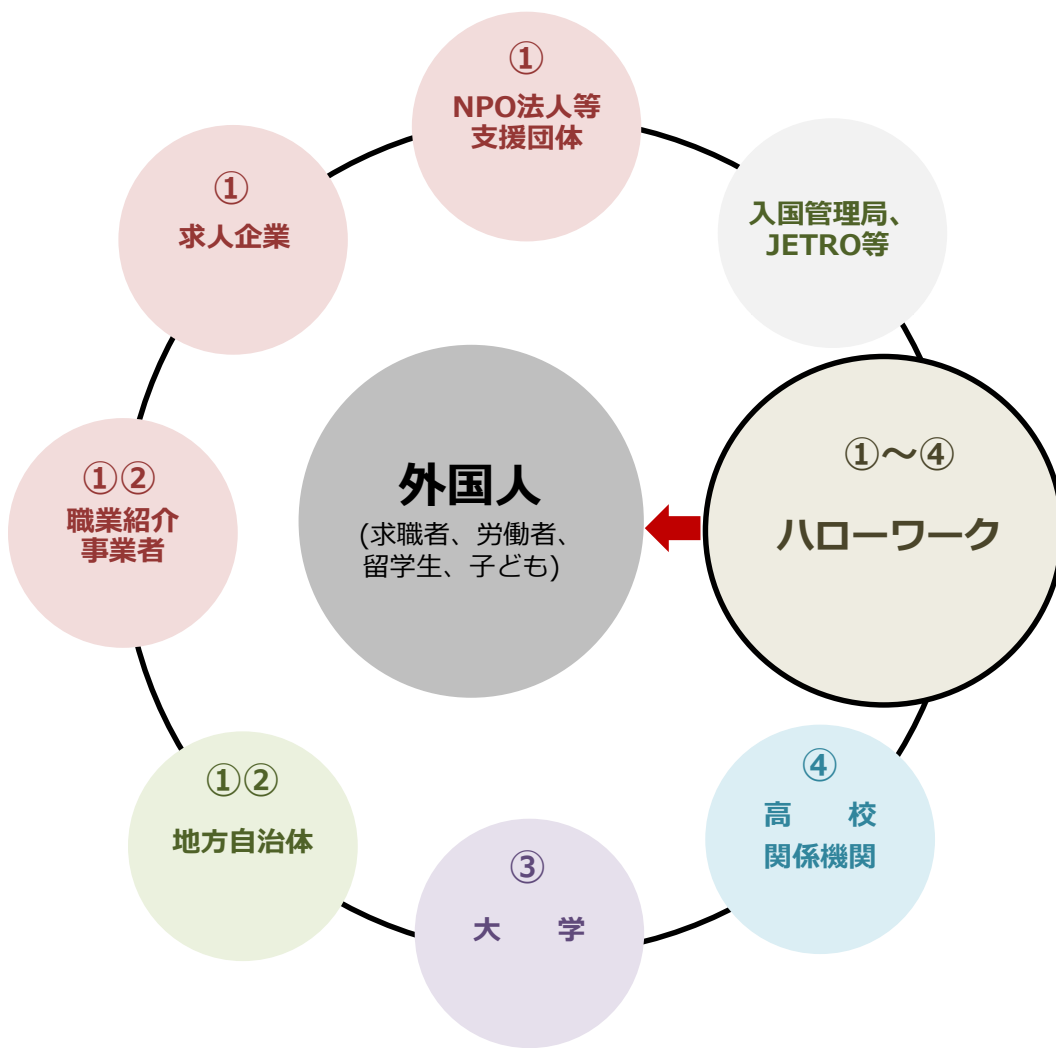
- ・**大学とハローワークの連携協定の締結等、就職支援を強化**し、成果を横展開すべき。
- ・就活や職場定着のための研修用モデルカリキュラムの普及を図るべき。
- ・キャリアコンサルタントの育成など**キャリアアップを支援**すべき。

子ども

キャリアを拓く

- ・高校・ハローワーク・関係機関が連携して、**親も含めた外国につながる子どものキャリア形成支援**を試行的に実施すべき。

ハローワークと多様な関係者との連携を通じた外国人支援



① 困窮外国人へのアウトリーチ・支援

- ・丁寧な聴き取り・伴走型支援など、雇用と生活の両輪での支援
- ・地域コミュニティ等を通じた各種情報の発信
- ・短期で就労可能な求人や職場コミュニケーション能力の明示の働きかけ

② 外国人労働者の職場・地域への定着

- ・地域における受入れから定着までの一貫した支援

③ 留学生の国内就職の促進

- ・就職支援協定の締結等、留学早期からの就労支援

④ 外国につながる子どものキャリア形成

- ・親を含めた子どものキャリア形成支援を行う取組の試行実施